

## 鳥取男声合唱団 「ドイツ・ハーナウ公演壮行演奏会」

9月3日(土)、パレットとっとりで、鳥取男声合唱団の「ドイツ・ハーナウ公演壮行演奏会」が開催されました。これは、9月17日に鳥取市の姉妹都市のドイツ・ハーナウ市で開催の公演への出発に先立つ壮行会として行われたもので、合唱団は日本語、ドイツ語両方の歌を披露。また、竹内功市長より池井輝夫団長へ、ハーナウ市長に宛てた親書が手渡されました。なお、10月29日には帰鳥演奏会として「第3回定期演奏会」が県民文化会館で開催される予定ですので、男声合唱団の力強く澄み切った歌声を、ぜひお聴きください。



## 因幡万葉歴史館

### 華麗な傘踊りの競演！ 「第8回因幡の傘踊りの祭典」

8月28日(日)、因幡万葉歴史館の伝承館で「第8回因幡の傘踊りの祭典」が開催されました。当日は約1000人の観客が訪れ、鳥取市内外から集まった19団体による華麗な演技を觀賞。また、会場には「傘踊り体験コーナー」が設けられ、参加者たちは「国府町因幡の傘踊り保存会」のメンバーに指導を受けながら、大きな傘を手に取り「因幡の傘踊り」に挑戦しました。



## ゆうゆう健康館けたか

### 色とりどりの団子で、お月見

9月8日(木)、ゆうゆう健康館けたかで、気高町子育て支援センターのみなさんが、ススキを飾り、色とりどりの団子をつくり、お月見の風情を楽しみました。作った団子は、豆腐の入ったふんわり団子とにんじんジュースがたっぷりのおひさまのような団子、そしてみたらし団子の3種類。小さな手で丸め、いろいろな形にできあがった団子に参加した親子は大喜び。作るのも食べるのも楽しいお月見でした。



## 県立青谷高等学校

### 「日・中・韓高校生国際シンポジウム」

9月3日(土)、「21世紀に生きるアジアの一員として～私たちが考える若者文化～」をテーマに、「日・中・韓高校生国際シンポジウム」が開催されました。10回目となる今回は、青谷高校体育館を会場に、日本・中国・韓国の高校生が自国の若者文化について意見の発表・交換を行い、伝統文化と若者文化の融合を図ることの大切さについて意見が交わされました。また、シンポジウム終了後は、それぞれの国の芸能が披露され、交流を深めました。



## 福部町湯山

### 砂の彫刻「大地—対話—」

鳥取砂丘展望台近くの砂丘と多鯰ヶ池を一望できる空間に、2体の大きな砂像が出現しました。砂像は、鳥取大学、ふくべ砂像研究会、地元ボランティアのみなさんによって作製されたもので、横たわった女性と座った女性が地母神のように、ゆったりとたたずみ、訪れた人を迎えています。10月下旬にはライトアップも予定していますので、みなさんもぜひご覧ください。

